

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

3月号

# 月刊 協和運送便



協和運送株式会社  
TEL: 0800-200-7797  
FAX: 072-887-3301  
info@kyowa-u.com

## 今月の社長メッセージ



代表取締役 松本理智

いつもお世話になっております。最近は少し日が長くなった様に感じますね。すでに春一番が吹き、何やら春三番まで吹いたらしく・・・暖くなるかと思つたとたん寒さが戻ってきたりと、体調管理が難しいです。

弊社では2月・3月は大型車両の増車をし、お客様への輸送サービス向上を考えております。しかしながら、ドライバー不足が騒がれ弊社も厳しい所はありますが、地域1番の働きやすい会社を目指し、良いスタッフが入社し活躍できるように社内努力をしております。今後とも協和運送をよろしく願いいたします。



## 『NEVER SAY NO』こんな問い合わせがありました。

### 問合せ内容

現在自社車両で配送している加工金属の配送を従業員の退職に伴い、2t平車を委託したい。

### 協和運送の対応:『NEVER SAY NO』担当者:宮井

今回の案件は先方のニーズと業務部の運行内容が合致した内容です。『現在配送している加工金属を大阪市内から東大阪・大東方面の加工業者へ配送してもらいたいが毎日の配送で混載便の対応が出来ないか?』と、ご相談いただきました。当日集荷、当日配送には無理があることを説明し、曜日を定期化できないかをご提案。納期には余裕があるので週2日~3日で調整は可能であることを確認できました。先方の希望としては『月・金が調整しやすい』とのことでしたので、社内で調整し、実施させていただきました。この様なコーディネイトは、対面でのヒヤリングが重要だとつくづく思い知らされた。

## 今月の社員メッセージ

3月号は営業部 宮井が担当します。私的な話にはなりますが2017年スタートし年初めからの心境報告を致します。顔に見合わず毎週日曜日は家族の為、料理担当としてメニューを考えるのに四苦八苦しております。何故ならば育ちざかりの高校2年生になる息子、小食の私と妻のすみ分けがあり試行錯誤している毎週です。(終活の始まりかな?)



宮井清孝

### お客様からのヒトコト

1日当りのコストが上がるのは覚悟していたが、月間のコストを考えると融通のきいた対応なので年明けから車両を手配できてよかったです!

■■■お客様問い合わせ記入欄■■■

ご返信はこちら⇒ FAX: 072-887-3301

お名前:

貴社名:

連絡先TEL:

- 物流に関して相談したい!
- いますぐ、お仕事をまかせたい!

相談ごと

発行:協和運送 株式会社

〒571-0022 大阪府門真市沖町32番  
TEL: 0800-200-7797